

日野市社会福祉協議会は、大規模災害時に

災害ボランティアセンターを設置運営します！

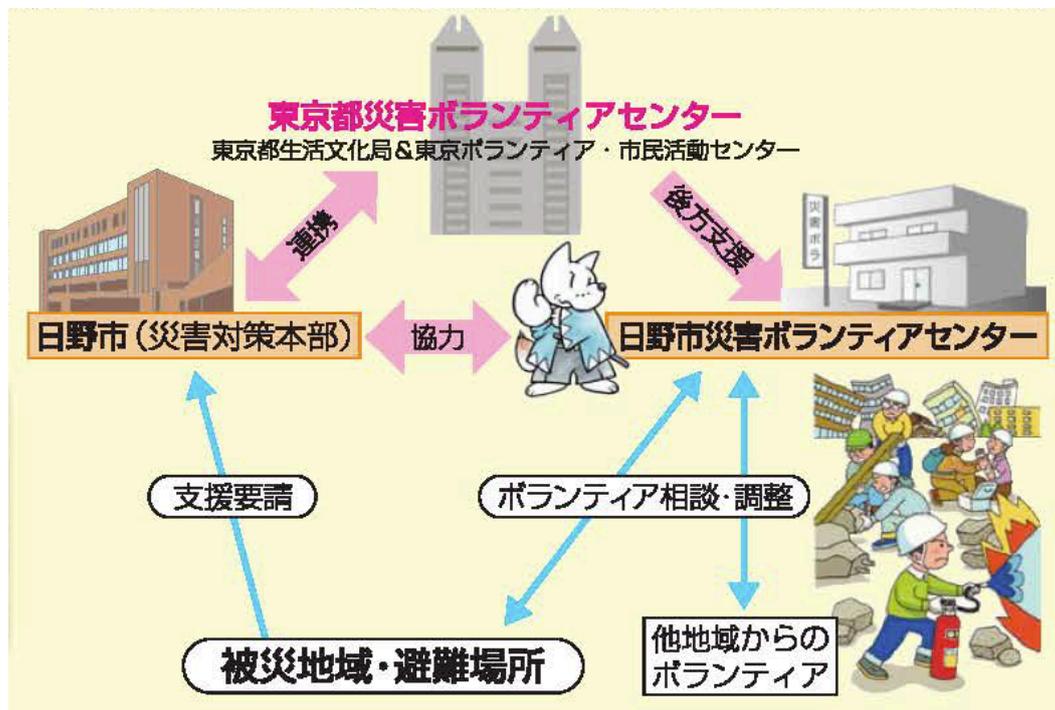
災害ボランティアセンターってなに？

災害ボランティアセンターとは、主に大規模な災害（地震、水害や土砂崩れ、大雪など）が発生した際に全国から集まるボランティアの受入・コーディネートを経率的に行うために設置される組織です。平常時にも、市民向けに防災・減災教育や災害ボランティアを養成することが期待されています。

日野市社会福祉協議会は、日野市と「災害時におけるボランティア活動に関する協定」を、日野青年会議所と「災害時相互協力協定」を締結し、現在日野市が被災した場合を想定した訓練、情報共有、企画などの防災活動を行っています。

この日野市との協定のもと、日野市社会福祉協議会が、日野市の要請を受けて「日野市災害時ボランティア支援センター」を立ち上げることになっています。

また、災害ボランティアセンターの設置・運営を円滑に行うため市民や有識者、関係団体、日野市の協力のもと「みんなでつくる日野の防災プロジェクト」を設置しています。



日野市社会福祉協議会では、子供向け防災プログラム「イザ！カエルキャラバン！」や災害図上訓練、避難所運営ゲームの実施のお手伝いをしています。

詳しくは、日野市ボランティア・センターまで、お気軽にお問い合わせください。

日野市社会福祉協議会 日野市ボランティア・センター

TEL 582-2318 / FAX 582-0082 / E-mail : hino-vc@hinosuke.org